

2024年7月31日

関係各位

国際文化学部長
稲垣 立男
(公印省略)

専任教員の公募について(依頼)

このたび法政大学国際文化学部では、下記の要領で専任教員を募集することになりました。つきましては、関係者ならびに関係諸機関等にご周知くださいますようお願い申し上げます。

記

1. 職名 教授、准教授もしくは専任講師(常勤、任期なし)
2. 募集人員 1名
3. 所属 法政大学国際文化学部
4. 担当科目 主に教養科目としての「英語」(法学部、文学部、経営学部、国際文化学部など)。
国際文化学部・大学院国際文化研究科の専門科目も担当する可能性がある。
5. 研究分野 英語圏の文学・文化・歴史研究(いずれもアメリカ、イギリスに限らない)、英語学
6. 業務内容 主に市ヶ谷キャンパスにおける授業担当、および国際文化学部、大学院国際文化研究科(学位論文指導を含む)、市ヶ谷リベラルアーツセンターを含む大学の運営にかかわる業務。国際文化学部が実施するスタディ・アブロード・プログラムの事前指導と運営管理の業務。またスタディ・ジャパン・プログラム、海外フィールドスクールの事前指導と運営管理の業務を担当することがある。
(変更の範囲) 大学が定める業務
7. 応募資格 以下の条件をすべて満たすこと。
 - (1) 博士の学位、もしくは博士の学位と同等の資格・業績を有する方。
 - (2) 本学の教育理念をご理解いただき、学生への教育、指導に熱意のある方。
 - (3) 所属する国際文化学部の業務のみならず、市ヶ谷キャンパス全体の英語カリキュラム編成等の業務に主体的に携わっていただける方。
 - (4) 本学および本学部の業務に積極的に取り組める方。特に本学部の英語圏におけるスタディ・アブロード・プログラムでの指導や引率を担当できる方。
 - (5) 日本語を第一言語としない場合は、様々な業務を日本語でおこなう能力を有する方。
8. 採用年月日 2025年4月1日

9. 労働条件・待遇

(1) 雇用形態等

- ・ 職種：専任教員
- ・ 契約期間：任期なし
- ・ 試用期間：なし

(2) 勤務時間

法定労働時間を超えない範囲で、教育・研究活動等の必要に応じて出校する。

(参考：2024年度の授業時間割は以下参照。なお、時間割は変更される場合がある。)

URL <http://www.hosei.ac.jp/campuslife/guide/gakuji/jikanwari/>

(3) 給与

年収：400万円～

本学規定に則り支給する。

補足事項

- ・ 概算年収400万円以上は初任給(24歳)をもとに記載
- ・ 30歳 年収500万円以上(2023年度実績)
- ・ 33歳 年収600万円以上(2023年度実績)

(4) 待遇ほか

- ・ 昇給／賞与／退職金／通勤交通費支給／定年制度：本学規定による。
- ・ 健康保険：法政大学健康保険組合
- ・ その他(厚生年金保険・労災保険・雇用保険・介護保険等)：法の定めるところにより加入する。
- ・ 受動喫煙防止のための取り組み：全館禁煙(喫煙場所を除く)

(5) 主な勤務地

東京都千代田区富士見2-17-1(法政大学市ヶ谷キャンパス)

(変更の範囲)大学が定める場所

10. 応募書類

以下の書類(1)～(5)をすべて提出すること。

(1) 履歴書と教育研究業績書

国際文化学部指定の履歴書の書式(Wordファイル)と教育研究業績書の書式(Excelファイル)を、法政大学公式サイト¹の採用情報ページ(下記URL参照)からダウンロードした上で、すべての項目に記入すること。履歴書には必ず写真を貼付すること。

URL https://www.hosei.ac.jp/saiyo/kokusaibunka_bosyu

(2) これまでの研究内容と今後の研究計画について、1200字程度の日本語でまとめたもの。

(3) 英語教育の現状に対する見解、ならびに着任後の英語教育についての抱負を1200語程度の英語でまとめたもの。

(4) 主要研究業績3点

- ・ うち少なくとも1点は英語の単著論文が望ましい。
- ・ 著書や博士論文の場合は、タイトルページ、目次、序章、結論、および主要な1章を提出すること。なお、選考の過程で著書や博士論文全体の提出を求められることがある。
- ・ 翻訳を主要研究業績として提出する場合、原文のコピーも添付すること。単行本として刊行された翻訳を主要研究業績の1つとする場合、タイトルページ、目次、および主要な1章の翻訳と、対応する原文のコピーを提出すること。

(5) 上記(4)の要約3点

各業績について、日本語による要約をA4用紙1枚以内にまとめたもの。

11. 提出方法および提出先

(1) 提出方法

- ・ 応募書類は、下記「(2)提出先」に記載されているGoogleフォームからPDFファイルで提出すること。
- ・ GoogleフォームにPDFファイルをアップロードして送信するためには、Googleアカウントを取得し、ログインする必要がある。

(2) 提出先

- ・ Googleフォーム: 【法政大学国際文化学部】2025専任教員公募 資料提出用フォーム
URL <https://forms.gle/6XcDcvbQnREmAAnn9>

(※Internet Explorer以外のブラウザで開いてください。)

(3) PDFファイルの作成および提出時の留意点

- ・ 上記「10.」に記載の応募書類(1)、(2)、(3)については、その順に1つのPDFファイルにまとめること。このファイルの名称は、「A_氏名.pdf」とする。
- ・ 上記「10.」に記載の応募書類(4)、(5)については、「A_氏名.pdf」のファイルとは別に、1つのPDFファイルにまとめること。このファイルの名称は「B_氏名.pdf」とする。
- ・ Googleフォームの添付ファイルのサイズ上限は、1ファイルあたり10GBであるが、複数のファイルを添付することができる。応募者の作成したファイルのサイズが10GBを超える場合、10GB未満の複数のPDFファイルに分けたうえで、下記の例のように、それぞれのファイルに付番すること。
例:「B_氏名.pdf」を複数のファイルに分ける場合、「B-1_氏名.pdf」「B-2_氏名.pdf」のようにファイル名をそれぞれのファイルに付ける。
- ・ 添付ファイルのアップロードがすべて終了したら、送信ボタンを必ず押すこと。

12. 応募締切 2024年9月6日(金) 23:59

13. 選考方法

書類による一次選考と、面接による二次選考をおこなう。

- ・ 面接に必要な交通費を含む選考にかかる費用は、すべて応募者の自己負担となる。
- ・ 面接については、新型コロナウイルスの感染拡大や、応募者が遠隔地に住んでいるなど、状況によってはオンラインで実施する可能性がある。
- ・ 一次選考通過者に対しては、2024年10月中旬までに連絡する。

14. 問い合わせ先

法政大学国際文化学部公募担当(25saiyo@ml.hosei.ac.jp)まで、件名に「(応募者氏名)専任教員公募についての問い合わせ」と記し、メールにて問い合わせること。電話での問い合わせには応じられません。

15. 備考

- (1) 応募時に提出された個人データは、選考の目的に限定して利用します。提出していただいたファイルは選考終了後に削除します。応募書類のデータ利用にかかる著作権法上の権利処理(共著者・出版社への許諾処理等)は、応募者の責任のもとに行ってください。
- (2) 採用が内定した方につきましては、学位を修得した事実を証明する公的な書類及び健康診断書等と共に、履歴書と教育研究業績書も再度ご提出いただきます。

以上